

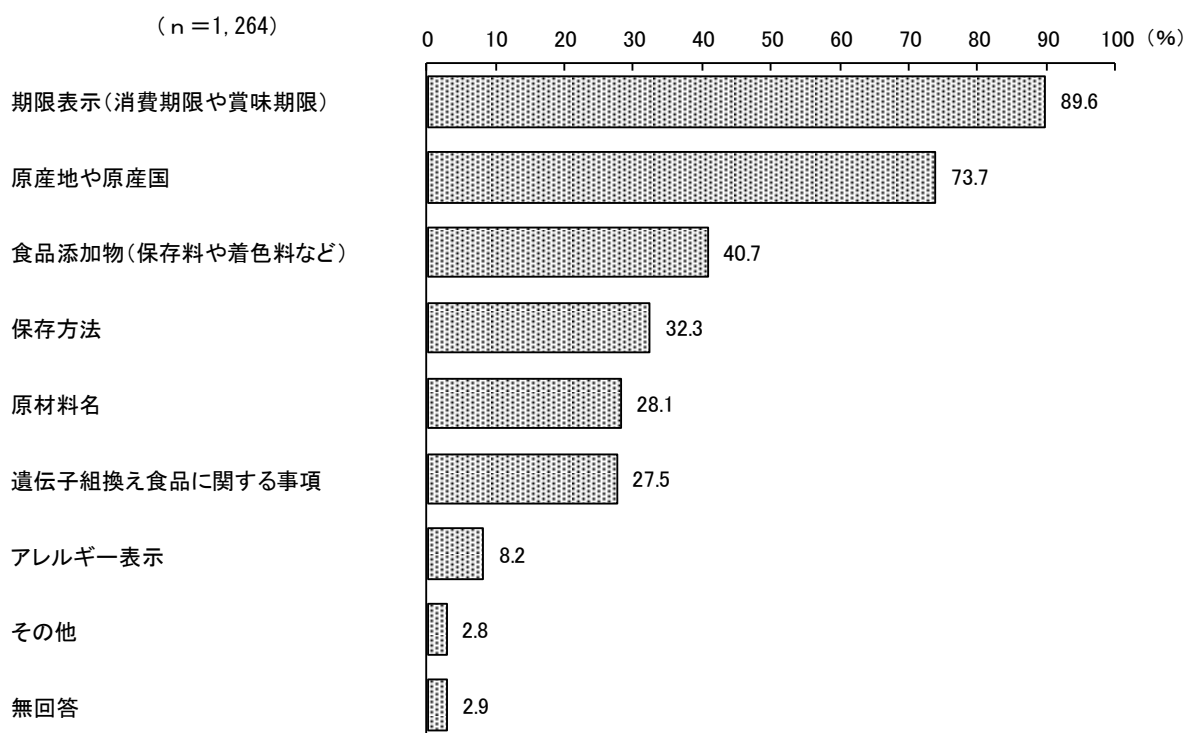
第2章 食の安全・安心【問10～問12】

1 食品を購入する際に確認している表示内容【問10】

【全体の状況】

食品を購入する際に、確認している表示内容を複数回答で尋ねたところ、「期限表示（消費期限や賞味期限）」が89.6%で最も多く、次いで「原産地や原産国」が73.7%であった。（図表2-1-1）

図表2-1-1 食品を購入する際に確認している表示内容（複数回答）



【地域別の状況】

地域別にみると、「期限表示（消費期限や賞味期限）」は、県央（96.3%）・湘南（94.1%）・相模原（91.7%）がそれぞれ9割を超えた。また、「原産地や原産国」は、湘南が80.1%で最も多かった。

（図表2-1-2）

【性・年代別の状況】

性別にみると、「食品添加物（保存料や着色料など）」は、女性（50.0%）が男性（28.6%）を21.4ポイント上回った。また、「原産地や原産国」は、女性（83.3%）が男性（62.1%）を21.2ポイント上回った。

性・年代別にみると、「原産地や原産国」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の40歳代が90.2%で最も多かった。（図表2-1-2）

図表2-1-2 食品を購入する際に確認している表示内容（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

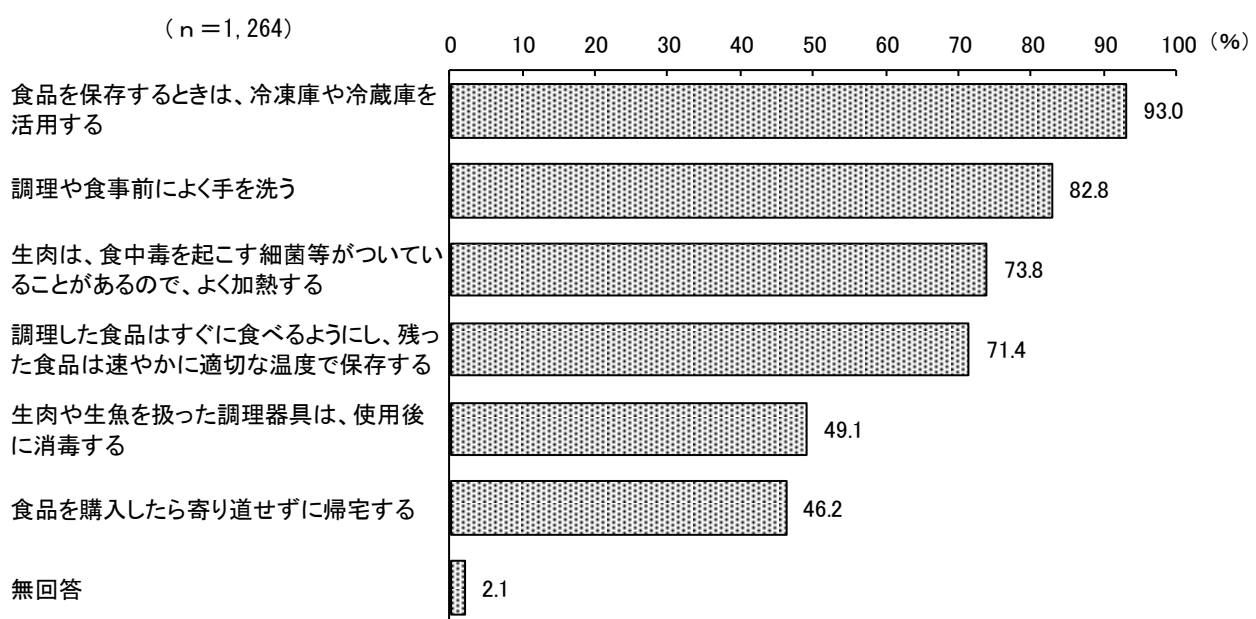
	n	期限表示 (消費期限や賞味期限)	原産地や原産国	食品添加物 (保存料や着色料など)	保存方法	原材料名	遺伝子組換え食品に関する事項	アレルギー表示	その他	無回答
全 体	1,264	89.6	73.7	40.7	32.3	28.1	27.5	8.2	2.8	2.9
【地 域 別】										
横 浜	491	87.8	73.3	41.5	32.2	30.8	32.2	7.9	3.1	2.4
川 崎	172	89.5	69.8	33.7	34.3	23.3	17.4	8.7	3.5	4.7
相 模 原	96	91.7	68.8	33.3	27.1	21.9	18.8	3.1	1.0	3.1
横 須 賀 三 浦	118	87.3	78.0	41.5	31.4	28.8	31.4	12.7	3.4	1.7
県 央	108	96.3	70.4	40.7	29.6	21.3	21.3	4.6	2.8	1.9
湘 南	186	94.1	80.1	43.5	36.0	30.6	26.3	9.7	2.7	2.2
県 西	46	87.0	76.1	56.5	34.8	30.4	37.0	10.9	2.2	-
【性・年代別】										
男 性	514	87.5	62.1	28.6	28.2	20.6	16.9	7.0	2.3	4.1
女 性	676	92.2	83.3	50.0	35.9	34.0	35.2	9.0	3.4	1.0
男性18～19歳	1	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
20歳代	25	88.0	48.0	16.0	44.0	24.0	4.0	12.0	4.0	8.0
30歳代	61	83.6	55.7	18.0	21.3	18.0	9.8	3.3	1.6	6.6
40歳代	91	84.6	62.6	26.4	18.7	17.6	14.3	6.6	2.2	3.3
50歳代	126	87.3	61.9	31.7	27.8	21.4	19.8	10.3	2.4	3.2
60歳代	119	92.4	66.4	31.1	31.9	19.3	21.0	6.7	2.5	2.5
70～74歳	49	89.8	63.3	32.7	26.5	28.6	24.5	-	2.0	4.1
75歳以上	41	82.9	65.9	36.6	41.5	22.0	9.8	9.8	2.4	7.3
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	41	90.2	58.5	36.6	24.4	26.8	14.6	9.8	2.4	-
30歳代	114	90.4	79.8	43.9	28.1	25.4	29.8	10.5	4.4	-
40歳代	174	92.0	90.2	51.1	25.9	35.1	38.5	9.8	4.0	0.6
50歳代	146	94.5	83.6	45.2	40.4	34.9	39.0	6.2	3.4	2.7
60歳代	101	91.1	88.1	51.5	40.6	38.6	38.6	5.0	2.0	1.0
70～74歳	59	89.8	83.1	66.1	59.3	40.7	37.3	11.9	3.4	1.7
75歳以上	41	97.6	75.6	65.9	51.2	36.6	31.7	17.1	2.4	-

2 食中毒を予防する上で重要なこと【問11】

【全体の状況】

食中毒を予防する上で重要なことがらについて、知っていることを複数回答で尋ねたところ、「食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する」が93.0%で最も多く、次いで「調理や食事前によく手を洗う」が82.8%であった。（図表2-2-1）

図表2-2-1 食中毒を予防する上で重要なこと（複数回答）



【地域別の状況】

地域別にみると、「食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する」は、川崎（89.5%）を除く6地域（91.7%～95.8%）がそれぞれ9割を超えた。（図表2-2-2）

【性・年代別の状況】

性別にみると、「生肉は、食中毒を起こす細菌等がついていることがあるので、よく加熱する」は、女性（83.1%）が男性（64.2%）を18.9ポイント上回った。

性・年代別にみると、「食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の40歳代が97.7%で最も多く、次いで女性60歳代が97.0%であった。また、「調理や食事前によく手を洗う」は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の75歳以上が95.1%で最も多く、女性30歳（91.2%）・70～74歳（91.5%）が約9割で続いた。

（図表2-2-2）

図表2-2-2 食中毒を予防する上で重要なこと（複数回答）－地域別、性・年代別

(%)

	n	食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する	調理や食事前によく手を洗う	生肉は、食中毒を起さず細菌等がついていることがあるので、よく加熱する	調理した食品はすぐに食べるようにし、残った食品は速やかに適切な温度で保存する	生肉や生魚を扱った調理器具は、使用後に消毒する	食品を購入したら寄り道せず帰宅する	無回答
全 体	1,264	93.0	82.8	73.8	71.4	49.1	46.2	2.1
【地 域 別】								
横 浜	491	93.3	84.7	74.3	70.3	49.7	44.0	1.2
川 崎	172	89.5	76.7	76.2	65.7	46.5	44.8	3.5
相 模 原	96	95.8	85.4	81.3	76.0	55.2	49.0	1.0
横 須 賀 三 浦	118	94.9	82.2	70.3	74.6	50.0	50.8	0.8
県 央	108	91.7	82.4	66.7	64.8	39.8	43.5	0.9
湘 南	186	95.2	84.4	79.0	79.0	56.5	50.0	2.7
県 西	46	95.7	82.6	65.2	76.1	39.1	47.8	-
【性・年代別】								
男 性	514	90.1	76.8	64.2	61.9	43.0	37.5	2.5
女 性	676	96.0	87.9	83.1	79.3	55.8	53.4	0.7
男性18～19歳	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-
20歳代	25	76.0	72.0	72.0	52.0	60.0	28.0	4.0
30歳代	61	91.8	82.0	68.9	55.7	42.6	42.6	1.6
40歳代	91	86.8	80.2	68.1	63.7	48.4	35.2	1.1
50歳代	126	90.5	73.0	64.3	60.3	43.7	34.9	3.2
60歳代	119	95.0	79.8	63.0	66.4	43.7	42.9	1.7
70～74歳	49	87.8	69.4	57.1	69.4	28.6	38.8	4.1
75歳以上	41	90.2	75.6	56.1	56.1	36.6	31.7	4.9
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	41	95.1	80.5	80.5	68.3	46.3	46.3	-
30歳代	114	96.5	91.2	83.3	76.3	61.4	57.0	-
40歳代	174	97.7	86.2	86.8	82.8	56.9	50.0	-
50歳代	146	93.2	87.7	80.8	79.5	58.2	53.4	2.7
60歳代	101	97.0	85.1	81.2	77.2	54.5	52.5	-
70～74歳	59	96.6	91.5	84.7	83.1	49.2	57.6	1.7
75歳以上	41	95.1	95.1	80.5	82.9	48.8	61.0	-

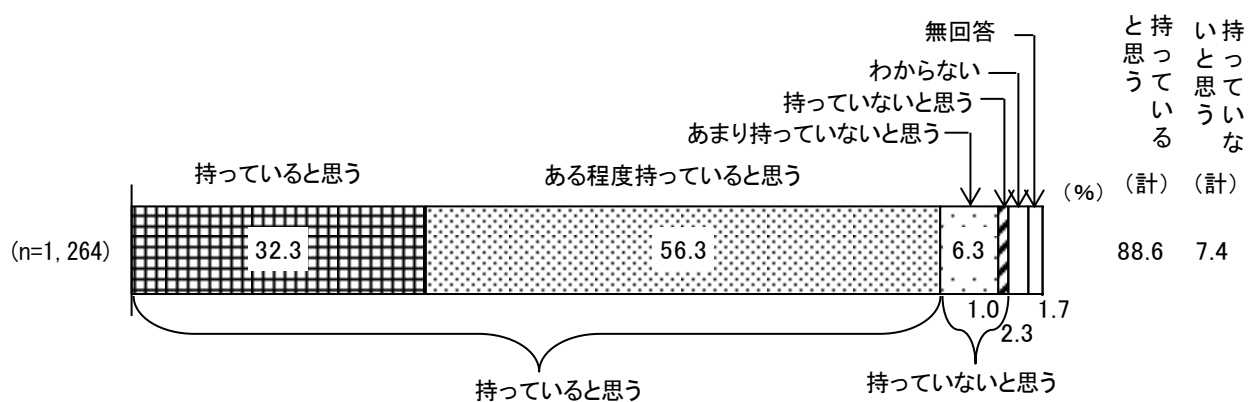
3 食品を安全に食べるために必要な知識【問12】

【全体の状況】

食品を安全に食べるために、必要な知識（例えば、調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど）を持っていると思うか尋ねたところ、「持っていると思う」（32.3%）と「ある程度持っていると思う」（56.3%）を合わせた《持っていると思う》は88.6%であった。

一方、「持っていないと思う」（1.0%）と「あまり持っていないと思う」（6.3%）を合わせた《持っていないと思う》は7.4%であった。（図表2-3-1）

図表2-3-1 食品を安全に食べるために必要な知識



【地域別の状況】

地域別にみると、《持っていると思う》は、県西が93.5%で最も多く、次いで相模原が92.7%であった。

なお、《持っていないと思う》は、全地域（4.2%～9.9%）で1割に満たなかった。（図表2-3-2）

【性・年代別の状況】

性別にみると、《持っていると思う》は、女性（93.6%）が男性（82.9%）を10.7ポイント上回った。

性・年代別にみると、《持っていると思う》は、サンプル数の少ない男性の18～19歳を除くと、女性の70～74歳が98.3%で最も多く、次いで女性の60歳代が98.0%であった。

一方、《持っていないと思う》は、男性の30歳代が21.3%で最も多かった。（図表2-3-2）

図表2-3-2 食品を安全に食べるために必要な知識—地域別、性・年代別

